

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

① 健康経営に関する取組

健康優良企業としての知見・ノウハウを生かし、自社だけでなく取引先の健康経営を推進し、その普及拡大に向けて取り組みます。

② グリーン化の取組

かながわSDGs パートナーとして培ったネットワークを活用し、二酸化炭素排出量の削減や廃棄物の抑制・リサイクルを進め、サプライチェーン全体での環境負荷軽減に努めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

当社は「食・健康・環境のハーモニー」を創業来のミッションと位置づけ、病院・高齢者施設・保育園を中心としたお客さまに「食」をご提供しています。今後も、ステークホルダーの皆様との連携を深め、地域の食の未来を支え続けてまいります。

2026年2月12日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

東京中央食品株式会社

企業名

代表取締役社長 狩野 憲彰

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。